

## オープンデータ活用ワークショップ FOSS 4G Matsue (11/26, 12/10) のご案内

島根大学ではオープンデータ（行政等が保有するデータを利用しやすい形で公開し、民間機関等の二次利用が可能なデータ）の活用とその効果に関する研究を進めています。今回は松江市の子育て、健康、観光情報などが公開されている Matsue オープンデータバンク (<http://mob.tpj.co.jp/>) や、地図を容易に扱い表示できるオープンソースの地理情報ソフトウェア FOSS4G (Free Open Source Software for GeoSpatial) などを活用して、地域が抱える課題を発見し、地図を活用しながら課題解決にチャレンジしていくワークショップを11月26日(日)、12月10日(日)の二日間にわたって開催いたします。

実際にオープンデータや地理空間情報に触れながら、課題の解決のためのデータを使っていることのアイディアをご参加の皆様で議論頂き、データを活用した新しいサービス創出の場とできればと考えています。また、ワークショップを通じて出されたアイディア等は、アーバンデータチャレンジ（地域課題の解決を目的とした地方自治体を中心とする公共データを活用した年間のイベント開催を伴う一般参加型コンテスト (<http://urbandata-challenge.jp/>) に作品としてご応募頂けるようご案内いたします。

### ■開催内容

#### FOSS 4G Matsue 1

日 時：平成 29 年 11 月 26 日 (日) 10:00～17:00

会 場：松江歴史館 歴史の指南所

松江歴史館の住所 〒690-0887 島根県松江市殿町 279 番地

案内、アクセスはこちら → <https://www.matsu-reki.jp/access>



#### FOSS 4G Matsue 2

日 時：平成 29 年 12 月 10 日 (日) 10:00～17:00

会 場：島根大学 松江キャンパス 法文学部棟2階 多目的室1 (207)

島根大学の住所 〒690-0887 島根県松江市西川津長 1060 番地

キャンパスマップはこちら → [https://www.shimane-u.ac.jp/campus\\_maps/map\\_matsue.html](https://www.shimane-u.ac.jp/campus_maps/map_matsue.html)

※プログラム詳細は後日公開いたします。

■参加者 募集（25名）

学生・一般市民（定員になり次第締め切りいたします）

■＜主催＞ 島根大学 Ruby・OSS プロジェクトセンター

＜共催＞ 松江市、アーバンデータチャレンジ 2017 実行委員会（予定）

＜申込み・お問合せ先＞ 島根大学 Ruby・OSS プロジェクトセンター 野田哲夫  
nodat@soc.shimane-u.ac.jp

